

(雨)

杉山心

プールの底にも雨が降る。

ことに、気づく、どこにもルビのない過日に、

水とのさかいめを探す日に。

さらば、翠いろの指先は詩に向かない。

会談の影に玉虫の羽を探すような悲しみと、

ももいろの花のつま先がまだ道を打っている頃に、

僕はいろいろの孤独であり、

晴天。